

ひかり電話オフィスA（エース）

サービス開始年月日	2010年3月30日
サービスの概要	<p>「フレッツ 光ネクスト」または、「ビジネスイーサ ワイド」を利用することにより、一般加入電話・携帯電話などへ低廉な通話料金での発信および、従来の加入電話などと同じ電話番号での着信を可能とするIP電話サービスです。</p> <p>複数事業所を保有するお客さま向けに事業所間の音声通話料を無料とし、また、ボイスワープ、ナンバー・ディスプレイなどの主なサービスを、基本料金をお支払いいただくだけでご利用いただけます。</p> <p>基本契約は、1チャンネル・1番号で1,210円（税込）です。</p> <p>※「ひかり電話オフィスA（エース）」のご利用には、「フレッツ 光ネクスト」もしくは「ビジネスイーサ ワイド」の契約が必要です（「フレッツ 光クロス」、「フレッツ 光ライト」、「フレッツ 光ライトプラス」、「Bフレッツ」ではご利用いただけません）。</p> <p>※「ひかり電話オフィスA（エース）」のご利用には、本サービスに対応した通信機器が必要です。</p> <p>●ご利用中の電話番号はそのまま利用可能</p> <p>※一部そのまま利用できない場合があります。また、現在ご利用中の電話番号をそのまま利用する場合、別途工事費がかかります。NTT東日本とNTT西日本で「テレビ電話」などを利用する場合は、一部制限があります。</p> <p>●低廉な通信料金</p> <p>本サービスから、加入電話・INSネット、ひかり電話、他社加入電話などへの音声通話料については、県内通話3分6.6円（税込）、県間通話3分11円（税込）の「プラン1」と県内通話・県間通話ともに3分8.8円（税込）の「プラン2」の2パターンからお客さまのご利用状況に合わせてご選択いただけます。</p> <p>※上記「県内」とは、1999年郵政省令第24号（1999年7月1日施行）によって定められた区域内のことを言います。また、「県間」とは、当該区域をまたがることを言います（実際の行政区分とは異なる場合があります）。</p> <p>※通話時間が短い場合や割引サービスの加入状況などによってはお得にならない場合があります。</p> <p>●事業所間の通話コストを削減</p> <p>同一契約者名義の複数事業所で利用している本サービスをグループ登録することにより、登録した回線間の音声通話料（NTT東日本の営業エリア内）が無料となります。なお、グループ通話定額【ひかり電話（基本プランのみ）、ひかり電話オフィスタイプ】とご利用の回線を同一グループに登録することもできます。</p> <p>※ご利用には、事前にグループ登録のお申し込みが必要です。</p> <p>※グループ通話定額のご利用には定額料【月額440円（税込） / 1チャンネル】がかかります。また、グループを構成するためには、「ひかり電話オフィスタイプ」または「ひかり電話オフィスA（エース）」のご契約が1回線以上必要です。グループを構成するすべての「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話（基本プランのみ）」にグループ通話定額のご契約が必要です（全チャンネル数分の定額料がかかります）。</p> <p>●最大300チャンネル*1、7,000番号まで利用可能*2</p> <p>複数チャンネルは、1チャンネル1,100円（税込） / 月、追加番号は1番号110円（税込） / 月でご利用いただけます。</p> <p>*1 「ビジネスイーサ ワイド（1Gbps）」の場合、ご利用いただくアクセス回線により、ご利用可能となる最大チャンネル数が異なります。</p> <p>*2 PBX、ビジネスフォンの種類により利用できる最大電話番号数が異なります。</p> <p>●代表・ダイヤルイン相当機能も利用可能</p> <p>「ひかり電話オフィスA（エース）」対応機器の機能で、代表、ダイヤルイン相当の機能が利用できます。</p> <p>●加入電話相当の音声品質を確保</p> <p>音声パケットを優先して扱うので、今お使いの加入電話相当の音声品質を実現しています。</p>

<p>●110番、118番、119番といった緊急機関への通報も可能</p> <p>※114（お話し中調べ）など、一部かけられない番号があります。</p> <p>※火災通報装置や非常通報装置、その他高齢者向けなどの緊急通報装置を接続する電話回線として、ひかり電話をご利用いただけません。くわしくは通報装置の製造会社にお問い合わせください。</p> <p>※停電時は、緊急通報を含む通話できません。</p> <p><基本サービス></p> <p>●ナンバー・ディスプレイ</p> <p>かけてきた相手の電話番号が、電話に出る前に電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。</p> <p>※ナンバー・ディスプレイのご利用には、ナンバー・ディスプレイ対応電話機が必要です。</p> <p>●ナンバー・リクエスト</p> <p>電話番号を「通知しない」でかけてきた相手に、「電話番号を通知してかけ直しよう」自動音声で伝えるサービスです。</p> <p>●ボイスワープ</p> <p>かかってきた電話をあらかじめ指定した電話番号に転送するサービスです。呼び出し音を鳴らさずに直接転送させたり、お話中の時だけや大切な電話番号からかかってきた時にだけ転送させたりすることも可能です。</p> <p>●迷惑電話おこわりサービス</p> <p>迷惑電話を受けた直後に、電話機で登録操作を行うことにより、以降同じ電話番号からかかってきた場合には、お客さまに代わって「この電話はお受けできません。ご了承ください。」と自動的にメッセージ応答するサービスです（拒否登録個数は、1リスト当たり最大30個まで）。</p> <p>※ご利用電話番号単位で着信拒否ができます。</p> <p>※電話をかけてきた相手側が、フリーダイヤル番号「0120」など、契約の電話番号とは異なる番号を通知している場合は、着信拒否できないことがあります。</p> <p>●テレビ電話</p> <p>高画質で滑らかな映像のテレビ電話がご利用いただけます。</p> <p>※ご利用には、別途テレビ電話通話料が必要となります（グループ登録した事業所間の通話無料の対象外です）。</p> <p>※テレビ電話を利用する場合は、テレビ電話に対応した機器が必要となります。</p> <p>●高音質電話</p> <p>広帯域（7KHzまで）を利用した高音質の音声通話が可能となります。</p> <p>※高音質電話をご利用になるには、高音質対応電話機が必要です。高音質非対応電話機と接続した場合には、標準音質の音声電話での通話となります。</p> <p>●データコネク</p> <p>ひかり電話契約者同士が、高画質で安価なファクス通信や、セキュリティの高いファイル共有などのデータ通信ができる機能です。</p> <p>※ご利用にはデータコネク対応機器が必要です。</p> <p>※「フレッツ 光ネクスト」でご利用の「ひかり電話」、「ひかり電話オフィスタイプ」、「ひかり電話オフィスA（エース）」、「ひかり電話ナンバーゲート」および「ビジネスイーサ ワイド」でご利用の「ひかり電話オフィスA（エース）」が対象となります。</p> <p><付加サービス></p> <p>●複数チャンネル</p> <p>基本サービス（1チャンネル）に最大299チャンネルの追加契約が可能で、最大300チャンネルまでご利用可能です。</p> <p>※アクセス回線ごとに追加契約の上限が異なります。</p>
--

●追加番号

基本サービス(1番号)に最大6,999番号の追加契約が可能で、最大7,000番号までご利用が可能です。電話機ごとに番号を設定したり、ファクスの専用番号としてのご利用が可能です。

●着信お知らせメール

自宅や会社などに電話があったことを、あらかじめ指定したパソコンや携帯電話のメールで確認することができるサービスです。

●一括転送機能

お客様の操作により、利用中の電話番号を一括で登録済みの転送先へ着信させることができます。また、番号ごとに転送先を設定することができます。

※一括転送機能とボイスワープが同時に開始されている場合、一括転送機能を優先します。

●故障・回復通知機能

ご利用中の回線状態を監視範囲*において監視し、アクセス回線の故障や停電などにより着信できない場合、お客さまへメール通知するとともに、自動で一括転送を起動することができるサービスです。

*監視範囲はひかり電話アクセス区間～ひかり電話オフィスA(エース)対応アダプター-WAN側ポート、もしくはひかり電話オフィスA(エース)直取ビジネスフォン/PBXのWAN側までとなります。

※故障・回復通知機能のご利用には一括転送機能の契約が必要です。

※故障・回復通知機能が故障および回復のお知らせメールを受信する場合、ご契約の通信サービスによっては通信料/パケット料がかかる場合があります。

※「故障・回復通知機能」では監視用電話番号をお客さまが契約している電話番号から指定していただく必要があります。

※確認試験用として、契約している1チャンネルを利用します。

●フリーアクセス・ひかりワイド

「0800」または「0120」で始まる電話番号にかかってきた通話料を、着信側で負担いただけるサービスです。

●ひかり電話#ダイヤル

「ひかり電話」*利用者が#と4桁の数字からなる番号をダイヤルするだけで、ひかり電話#ダイヤル契約者が指定する電話へ接続することができるサービスです。

*「ひかり電話」、「ひかり電話オフィスA(エース)」、「ひかり電話オフィスタイプ」および「ひかり電話ナンバーゲート」(いずれも電話サービス)が対象です。

●グループダイヤリング

事業所番号と内線番号の簡易なダイヤル操作で、立地の異なる事業者間での内線通話を可能とするサービスです。

●特定番号通知

0120、0800、0570から始まるNTT東日本または他社の着信課金などサービスをご契約しているお客さまが、当該サービスの契約回線から発信する場合、ナンバー・ディスプレイをご利用の着信先のお客さまに対して、ひかり電話の電話番号(03などから始まる番号)ではなく、ご契約の着信課金番号などを通知するサービスです。

料 金

1. 月額利用料

●基本料

(税込)

区分	単位	金額
基本料金(1チャンネル・1番号)	1利用回線ごと	1,210円

※「ひかり電話オフィスA(エース)」のご利用には、「フレッツ 光ネクスト」または「ビジネスイーサワイド」のご契約が必要です(契約料、工事費、月額利用料がかかります)。
※上記料金表の料金に加え、1電話番号ごとにユニバーサルサービス料と電話リレーサービス料が必要となります。料金はユニバーサルサービス・電話リレーサービス支援機関が定める1電話番号あたりの金額(番号単価)と同額であり、番号単価の変更にあわせて見直します。詳細につきましては、以下のURLをご参照ください。

<<https://www.ntt-east.co.jp/univs/>>

<<https://www.ntt-east.co.jp/aboutus/telephonerelay/>>

●付加サービス利用料

(税込)

サービス名	単位	金額	
複数チャンネル*1	1チャンネルごと	1,100円	
追加番号**2*3	1番号ごと	110円	
着信お知らせメール	1番号ごと	110円	
一括転送	1利用回線ごと	3,300円	
故障・回復通知	1利用回線ごと	3,300円	
フリーアクセス・ひかりワイド(基本機能)*3	1フリーアクセス・ひかりワイド番号ごと	1,100円	
特定番号通知機能	1電話番号ごと	110円	
ひかり電話	全国利用型	1番号ごと	16,500円
#ダイヤル	ブロック内利用型**4*5	1番号ごと	11,000円
グループダイヤリング	基本利用料	1利用回線ごと	3,850円
	追加利用料	1追加事業所番号ごと	2,200円

*1 基本契約の1チャンネルに加え、最大299チャンネルまで追加可能です。

*2 基本契約の1電話番号に加え、最大6,999番号まで追加可能です。

*3 上記料金表の料金に加え、1電話番号ごとにユニバーサルサービス料と電話リレーサービス料が必要となります。料金はユニバーサルサービス・電話リレーサービス支援機関が定める1電話番号あたりの金額(番号単価)と同額であり、番号単価の変更にあわせて見直します。詳細につきましては、NTT東日本ホームページをご参照ください。

<<https://www.ntt-east.co.jp/univs/>>

<<https://www.ntt-east.co.jp/aboutus/telephonerelay/>>

*4 ブロック内利用型はNTT東日本が規定する4つのブロック(北海道、東北、関東、信越)のうち、1ブロックを指定いただけます。ブロックは一般の行政区分とは異なる場合があります。

*5 2ブロック以上ご利用になる場合は、全国利用型の契約が必要です。

【ユニバーサルサービス料と電話リレーサービス料について】

ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス(加入電話、公衆電話、緊急通報)の提供を確保するためにご負担いただく料金で、電話リレーサービス料は、電話リレーサービス(聴覚障がい者などの電話による意思疎通を手話などにより仲介するサービス)の提供を確保するためにご負担いただく料金です。ユニバーサルサービス・電話リレーサービス支援機関が定める1電話番号あたりの金額(番号単価)と同額であり、番号単価の変更にあわせて見直します。

●ひかり電話オフィスA(エース)対応アダプター利用料

(税込)

区分	単位	金額
4チャンネル対応アダプター*1[アナログ/ISDN(BRI**2)]	1装置ごと	1,100円
8チャンネル対応アダプター*1[アナログ/ISDN(BRI**2)]	1装置ごと	1,650円
23チャンネル対応アダプター[ISDN(PRI**3)]	1装置ごと	5,940円
複数機器対応(最大300チャンネル用)	1装置ごと	5,940円

*1 複数機器対応アダプターとしてのご利用も可能です。

*2 INS64インターフェース。

*3 INS1500インターフェース。

2. 通話料・通信料

(税込)

区分		金額	
国内通話	同一契約者グループへの通話 ^{*1} 〔ひかり電話、ひかり電話オフィスタイプ、ひかり電話オフィスA(エース)への通話(高音質電話による通信を含む)〕	無料 ^{*2}	
	加入電話、INSネット、ひかり電話、ひかり電話オフィスタイプ、ひかり電話オフィスA(エース)、ひかり電話ナンバーゲート、および他社加入電話への通話	プラン1 県内通話 ^{*3}	6.6円 / 3分
		県間通話 ^{*3}	11円 / 3分
		プラン2 全国一律	8.8円 / 3分
	携帯電話への通話	17.6円 / 60秒 ^{*4*5}	
	050IP電話への通話	グループB	11.55円 / 3分
		グループC	11.88円 / 3分
	PHSへの通話	区域内	11円 / 60秒
		～160km	11円 / 45秒
		160km超	11円 / 36秒
上記の通信料金のほかに通信1回ごと		11円	
データコネク ^{*6*7}	データコネク対応機器からデータコネク対応機器へのデータ通信	利用帯域64kbpsまで 1.1円 / 30秒 利用帯域64kbps超～512kbpsまで 1.65円 / 30秒 利用帯域512kbps超～1Mbpsまで 2.2円 / 30秒	
	テレビ電話	テレビ電話対応機器からテレビ電話対応機器へのテレビ電話通信 ^{*8}	利用帯域2.6Mbpsまで 16.5円 / 3分 利用帯域2.6Mbps超 110円 / 3分
		その他 ^{*6} (音声・データコネク・テレビ電話を複数同時利用した場合)	利用帯域2.6Mbpsまで 16.5円 / 3分 利用帯域2.6Mbps超 110円 / 3分
国際通話	各国の国際通話料は「ひかり電話オフィスA(エース)」ホームページをご参照ください。< https://business.ntt-east.co.jp/service/hikari_ofa/ > (例)・アメリカ合衆国(本土)への通話 9円 / 60秒 ・中華人民共和国への通話 30円 / 60秒 ・大韓民国への通話 30円 / 60秒 ※国際通話料金の場合、消費税は不要です。		

- *1 ご利用には、事前にグループ登録のお申し込みが必要です(同一契約者名義の回線に限りです)。
- *2 NTT東日本営業エリア内の同一契約者グループ間の標準音声通話、高音質電話による通話を対象とします。また、「ひかり電話」は基本プランのみが対象となります。
- *3 上記「県内」とは、1999年郵政省令第24号(1999年7月1日施行)によって定められた区域内のことを言います。また、「県間」とは、当該区域をまたがることを言います(実際の行政区分とは異なる場合があります)。
- *4 MVNO各社への通話料金も同料金です。
- *5 携帯電話発フリーアクセス・ひかりワイデ着の通話料金も同料金です。

- *6 利用帯域の合計に対して適用します。
- *7 データコネクを複数同時利用した場合、合計利用帯域が1Mbps超～2.6Mbpsまでは16.5円(税込) / 3分、2.6Mbps超は110円(税込) / 3分となります。
- *8 同一契約者グループ内無料の対象にはなりません。
- ※「ひかり電話オフィスA(エース)」へかける際の通話料は、発信者側の事業者により異なります。

050IP電話の事業者名は以下の通りです。

区分	NTT東日本と接続する事業者名
グループB	株式会社STNet、株式会社QTnet [*] 、株式会社オペテージ、ソフトバンク株式会社、中部テレコミュニケーション株式会社、東北インテリジェント通信株式会社、楽天モバイル株式会社、株式会社エネルギー・コミュニケーションズ
グループC	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社、楽天モバイル株式会社、ZIP Telecom株式会社、アルテリア・ネットワークス株式会社、Coltテクノロジーサービス株式会社、株式会社アイビー・エス、株式会社コムスクエア、株式会社ハイスタンダード

なお、着信先のお客さまが契約しているIP電話事業者とNTT東日本と接続する事業者とは異なる場合があります。
*旧九州通信ネットワーク株式会社

3. 初期費用

(税込)

区分		単位	金額	
基本工事費*1	交換機等工事のみでない場合	基本額	1工事ごと 4,950円	
		加算額*	1工事ごと 3,850円	
	交換機等工事のみの場合	1工事ごと	1,100円	
交換機等工事費	基本機能	1利用回線ごと	1,100円	
	複数チャネル*2	1利用回線ごと	1,100円	
	追加番号*3	1番号ごと	770円	
	着信お知らせメール*2	1番号ごと	1,100円	
	一括転送*2	1利用回線ごと	1,100円	
	故障・回復通知*2	1利用回線ごと	1,100円	
	フリーアクセス・ひかりワイド(基本機能)*3	1フリーアクセス・ひかりワイド番号ごと	1,100円	
	オプション機能*3	複数回線管理機能	1フリーアクセス・ひかりワイド番号ごと	無料
		発信地域振分機能	1フリーアクセス・ひかりワイド番号ごと	1,100円
		話中時迂回機能	1迂回グループごと	1,100円
		着信振分接続機能	1振分グループごと	1,100円
		時間外案内機能／受付先変更機能	1電話番号ごと(1受付先変更元番号ごと)	1,100円
		カスタマコントロール機能	1フリーアクセス・ひかりワイド番号ごと	1,100円
	特定番号通知機能	1番号ごと	1,100円	
	ひかり電話#ダイヤル*2*3	1工事ごと	1,100円	
グループダイヤリング*2*4	1事業所番号ごと	1,100円		
同番移行工事費*5	1番号ごと	2,200円		
4チャネル対応アダプター設置工事費	1装置ごと	8,800円		
8チャネル対応アダプター設置工事費	1装置ごと	10,450円		
23チャネル対応アダプター設置工事費	1装置ごと	17,600円		
複数機器対応アダプター設置工事費(最大300チャネル用)	1装置ごと	17,600円		
ひかり電話オフィスA(エース)対応アダプター／複数機器対応アダプター設定変更工事費	1装置ごと	5,280円		

*お客さま宅内の工事費の合計が31,900円(税込)を超える場合、31,900円(税込)ごとに加算される額。

*ビジネスフォンをご利用の場合、ビジネスフォンの工事費が別途かかります。

*「ひかり電話オフィスA(エース)」をご利用になるには、別途「フレッツ 光ネクスト」もしくは「ビジネスイーサワイド」に関わる工事費が必要です。

*1「フレッツ 光ネクスト」と同時工事がある場合、ひかり電話の基本工事費および加入電話などの基本工事費は減額となります。

*2「ひかり電話オフィスA(エース)」と同時に工事される場合は不要となります。

*3「ひかり電話オフィスA(エース)」と同時に工事される場合でも必要となります。

*4 ご利用にあたっては、GWおよびPBX、ビジネスフォンなどの工事費がかかります。

*5 加入電話などを利用休止して、同一電話番号をひかり電話でご利用になる場合の金額です。別途、1番号ごとに加入電話などの利用休止工事費1,100円(税込)が必要となります。

提供条件等

●提供可能回線

フレッツ 光ネクスト	ビジネスタイプ、プライオ10、プライオ1、ギガファミリー・スマートタイプ、ファミリー・ギガラインタイプ、ファミリー・ハイスピードタイプ、ファミリータイプ、ギガマンション・スマートタイプ、マンション・ギガラインタイプ、マンション・ハイスピードタイプ、マンションタイプ
ビジネスイーサワイド	

※光コラボレーション事業者が提供する光アクセスサービスも含む。
※フレッツ 光クロスではご利用いただけません。

●ご利用には、「ひかり電話オフィスA(エース)」対応アダプターまたは、本サービスに対応するブロードバンドルーターユニットなどを収容したビジネスフォン/PBXが必要です。

そ の 他

●県間通話に関しては株式会社エヌ・ティ・ティ エムイーまたはエヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社のサービスをご利用いただく場合があります。国際通話のご利用にあたっては、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社のサービスをご利用いただきます。

なお、NTT東日本にお申し出いただくことにより、海外向けの発信を休止することも可能です。

●114(お話し中調べ)、0180(テレゴング、テレドーム)など、一部かけられない番号があります。

※詳細につきましては、以下のURLをご参照ください。

<https://business.ntt-east.co.jp/service/hikari_ofa/>